岡崎中央総合公園

秋の星空めぐり



秋の星座は、エチオピア王家の物語に登場する星座たちです。『王妃カシオペアは、娘のアンドロメダ姫を自慢しすぎて海神の怒りを買いエチオピアの港は怪物くじらに襲われます。それを静めるためアンドロメダ姫は生贄にされることになりました。怪物くじらに食べられる寸前に天馬ペガサスに乗った勇者ペルセウスが怪物くじらを退治し、めでたしめでたし』というお話です。しかし秋の星座を形成する星たちは、どれも暗く、明るい岡崎の空では見つけるのは大変です。それでも暗さに目を慣らしてよく見ると高いところにきれいに並んだ長方形が見つかります。これが**ペガススの四辺形**と言って秋の星座を探す目印になります。まずは、西側の短い辺を南に伸ばすと唯一明るい１等星があります。南の**うお座**の**①フォーマルハウト**です。秋の一つ星と呼ばれています。東側の短い辺を南に伸ばすと２等星があります。**くじら座**のしっぽ**②ディフダ**です。北の長い辺に沿って西に並んだ星たちが**アンドロメダ座**で、その先が**ペルセウス座**、北側には有名な**カシオペア座**のＷがあります。このように秋の星座は目立つ星が少ないですが、上の星図を参考に想像して探してみましょう。

制作：岡崎星と遊ぶ会

発行：岡崎中央総合公園指定管理者
一般社団法人 岡崎パブリックサービス
0564-25-7887

岡崎星と遊ぶ会HP

星空ガイド
お問合せは
こちらに →